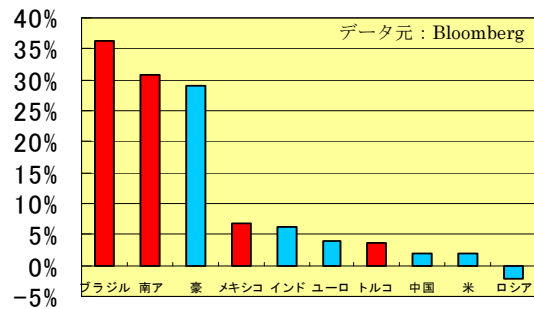




エマージング通貨の年初来対円騰落率 09年1月1日~09年12月30日

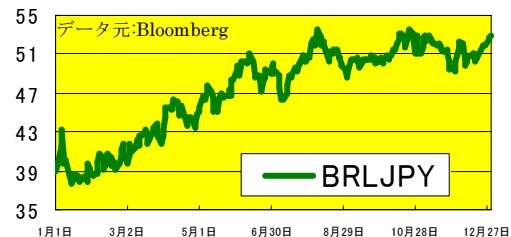


直近の動向

12月始めは11月末のドバイショックから急回復、特に高金利通貨や資源国への資金流入が見られた。その後、一時調整するも世界的景気回復期待からリスク許容度が広がり、高金利通貨が選好された。また米指標などから米金利先高観が強まり、円安ドル高の動きとなり、対円で各国通貨は月末にかけ大きく上昇した。ブラジルレアルや南アランドは対円で09年の年初来騰落率が30%以上の上昇となり、年初来高値水準に達した。また、11月末に年初の水準を割り込んでいた通貨のうち、プラスへ転じているものも多い。

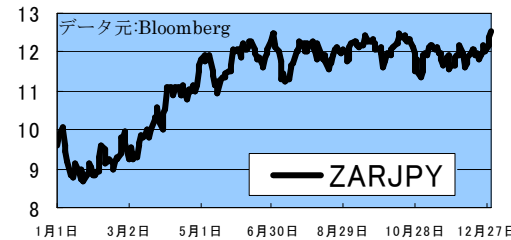
ブラジル

9日に政策金利を8.75%に据え置き。第3四半期の実質GDP成長率は+1.3%と前期に続くプラス成長で景気回復を印象付けた。工業製品税減税等の内需刺激策が効果をもたらしたと思われる。失業率も年初来最低まで低下。大統領は、今後の政策の軸は景気刺激から投資促進に移行し、経済の継続的拡大を目指すとしている。ブラジルへの資金流入は加速すると思われ、政府、中銀の対応を注視。



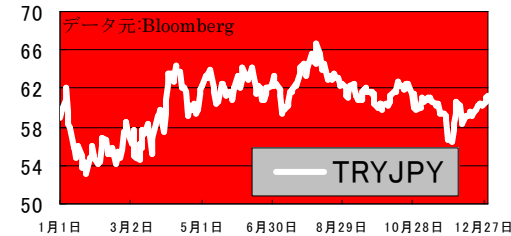
南アフリカ

世界的な景気回復期待の高まりなどからリスク許容度が広がったことや金価格が底堅い動きをしていたこと、貿易赤字が縮小したことなどから、月末にかけ通貨ランドは大幅に上昇した。インフレ率が目標値内に収まっており、今後政策金利引き下げの可能性がある。また、財政状況が思わしくなく格下げ懸念がくすぶっており、通貨、金利への影響も少なくないため、引き続き注意が必要である。



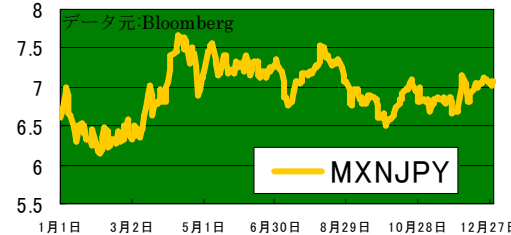
トルコ

17日に政策金利を6.50%に据え置き。第3四半期実質GDPが前年同期比-3.3%とマイナス幅を縮めたが、失業率が高い水準に止まっており、景気回復を示す経済指標も見られているが、回復スピードは緩やか。しかし、格付会社フィッチは3日、世界的な金融危機へのトルコ経済の底堅さ等からトルコの格付けを二段階引き上げており、他社も追従すると見られている。



メキシコ

格付会社S&Pは14日に財政悪化を理由にメキシコの格付けを一段階引き下げ「BBB」とし、見通しは安定的とした。経済指標は緩やかながら改善している。月末には最大の貿易国である米国の好指標が発表され、メキシコ株式市場は約2年ぶりの最高値まで上昇、年初からは約37%の上昇をしている。今後の力強い成長には財政改革や成長促進策などが求められる。



為替レート見直し

対円 (JPY)	10/01	10/04	10/07	11/01
米ドル (USD)	93	95	96	97
ブラジルレアル (BRL)	53	55	58	60
南ア・ランド (ZAR)	12.5	13.0	13.5	13.6
トルコリラ (TRY)	62	64	65	67
メキシコペソ (MXN)	7.10	7.23	7.52	7.64



この資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的とした2010年1月4日現在の当社の意見になります。また、当社が信頼できると考える情報源から得たデータに基づき作成しておりますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。

店舗案内

本社 :
 東京都中央区新川
 一丁目21番2号
 茅場町タワー
 TEL: 03-5541-7887

京都支店 :
 京都市中京区烏丸通
 錦小路上手洗水町
 659番地 烏丸中央ビル
 TEL: 075-222-1001

大阪支店 :
 大阪市中央区南船場
 一丁目18番17号
 商工中金船場ビル
 TEL: 06-4705-6701

名古屋支店 :
 名古屋市中村区名駅
 三丁目22番8号
 大東海ビル
 TEL: 052-564-0051

札幌支店 :
 札幌市中央区
 北一条西二丁目1番地
 札幌時計台ビル
 TEL: 011-221-1375

越谷支店 :
 埼玉県越谷市赤山本町
 2番14号
 越谷駅西口TRビル
 TEL: 048-967-6011

宝塚支店 :
 兵庫県宝塚市逆瀬川
 一丁目11番1号
 アピア2
 TEL: 0797-77-7751